

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

キッズボンド垂井

調査期間：令和5年1月4日～令和6年1月31日 回答職員数：8名

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	2	コーナー遊びなど個々が安全に活動できるよう臨機応変に職員の配置や仕切りを設置している。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	2	有資格者の人員配置基準を満たすようにしている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	2	靴箱の使い方、ロッカーの名札、送迎車の配置図を表記して可視化している。また、玄関の段差はあるが、訓練室・学習室・トイレまではバリアフリーになっている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8	0	清潔に心掛け、大型マットやハンモックも定期的に洗濯をしている。必要な児童には午睡などの休息場所を確保している。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	0	職員会議や毎日のミーティングでは職員間で話し合いを行い、PDCAサイクルを回し続けられるよう努力している。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0	評価表の配布の他、保護者とラインや電話連絡帳で密に連絡を取り、ニーズに応えられるようにしている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1	ホームページに公開している。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	8	外部評価は現在行っていない。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	オンライン研修、実地研修など定期的に専門職による研修を受け、全職員で共有している。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8	0	Vinland-IIによる客観的な評価のもと、スーパーバイズを受けて支援計画を作成している。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	0	キッズボンドグループで標準のテンプレートがあり、それを使用している。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	0	相談支援専門員と連携をとったり、スーパーバイザーの助言を受けたりして、ニーズに合った支援計画の作成をするよう努めている。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	0	支援内容や支援ニーズを職員間で共有し、個別の支援に心掛けている。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	原案を担当者が決め、職員で話し合いをして指導計画へと進めている。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	他の事業所の計画を参考にしたり、利用児の興味に合った内容になるよう様々な活動を計画したりしている。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	8	0	発達段階に合った、個別活動と集団活動を組み合わせている。

	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	受け入れ前ミーティングを毎日実施し、利用児の状況や支援内容について共有、確認をしている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	0	支援で有効だった手段や、改善点、問題点を報告し、翌日のミーティングに引き継いでいる。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	支援計画に沿った内容を中心に記録をとることでアセスメントに繋げている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	原則、半年に一度モニタリングを行っている。必要であれば、前倒しで実施している。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	サービス担当者会議をさせていただいている事業所もあるが、必要に応じて行政に働きかけていきたい。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7	1	保護者の悩みは関係機関や専門職と連携し、相談支援を行っている。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0	8	当事業所では、医療用ケアを必要とする移動は現在のところいない。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0	8	当事業所では、医療用ケアを必要とする移動は現在のところいない。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2	6	関係機関との連絡を密にし、連携を図っていきたい。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	5	関係機関との連絡を密にし、連携を図っていきたい。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	5	児童発達センターとの連携はできていないため、今後行っていきたい。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	5	できていないので、今後計画していきたい。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	6	今年度は協議会の案内がなかった。次年度は参加したい。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	保護者との面談や日々の連絡、送迎時の対話を通じ、成長の喜びを共感していけるよう心がけている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	5	随時、親子のより良い関係への相談に応じているが、ペアレントトレーニング等の実施はしていない。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	契約時に懇切丁寧に説明している。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8	0	ガイドラインのねらい及び支援内容については、スーパーバイザーによるスーパーバイズを受け、保護者には解りやすい表現で説明し支援計画書の同意を得ている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	事業所で相談に応じる他、必要と思われる時は家庭を訪問し、傾聴したり助言したりしている。相談支援事業所とも連携している。

	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	7	保護者会開催が実現できるよう、年間計画を作成していきたい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	苦情や要望があった場合には、担当職員が管理者に報告し保護者と面談するなど速やか且つ適切な対応をとっている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	「Facebook」で毎日の活動の様子を伝えたり、「通信」「活動予定表」を保護者に配布したりして周知している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8	0	書類は鍵付書庫で保管し、HP上の写真には保護者の同意を得た上でモザイクをかけている。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	曖昧な表現は使わず、場合によっては可視化をして意思の疎通を図っている。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	6	地域住民が参加できるイベントは実施していない。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8	0	研修・職員会議（場面を想定した役割分担など）を行い、記録を全職員で周知している。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	毎月、災害を想定した避難訓練を実施している。消防署より救命講習を受けたり指定避難場所への移動訓練を取り入れたりした。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8	0	保護者より詳しく説明を受け、早見表を作成し支援中や送迎時に対応できるようにしている。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	0	医師の指示書に基づき、保護者より詳しい説明を受け、対応をマニュアル化している
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	事業所内だけでなく、グループ全体や近い事業所とも事例を共有している。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	研修を定期的を受けており、職員会議などで支援の振り返りをしている。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4	4	身体拘束について保護者に説明し、契約時には同意書を得たり運営規定に記載しているが、組織の決定による支援計画への記載はしていない。